

1. 科目名 (単位数)	日本語教育概論 (2単位)	3. 科目番号	EJJP3151
2. 授業担当教員	青木 優子		
4. 授業形態	講義・演習・討論・発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	日本語教育について考えるコースとして、日本語教育の情勢、教育内容、教授法などをさまざまな面から概観した上で、日本語教育における教師の役割や仕事について考える。さらに、第二言語として日本語を教えるという、日本語教育に積極的に関わろうとする多くの学習者の一助にしたい。発表については、各自がアサイメントでまとめた内容を発表し、それについての討論を実施していく。		
8. 学習目標	1) 日本語教育の情勢を理解する。 2) 日本語教育の概観を理解する。 3) 日本語教育における教師の役割を理解する。 4) 日本語教育における教師の仕事を理解する。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題	1. 毎回授業の前に必ず教科書を読み、理解できないことがあれば授業中に質問して解決する。 2. 各グループで教案を作成し、クラスで検討して改善する。 3. 期末にまとめテストがあるため、毎回の学習内容をしっかりと理解する。		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】森篤嗣(編著)『超基礎・日本語教育』くろしお出版、2019		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 日本語教育の情勢を理解し、説明できるか。 2. 日本語教育において教師の仕事について理解できたか。 ○評定の方法 授業への積極的参加度や日常の受講態度、課題や発表、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加・受講態度 総合点の30% 2 課題・発表 総合点の30% 3 課題レポート 総合点の40% なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位修得を認めない。		
12. 受講生への メッセージ	この授業では、日本語教師として日本語教育に関わるうえで知っておくべき事項を学びます。多様化する学習者ニーズに応えられる力を一緒に身につけましょう。		
13. オフィスアワー	授業内で知らせる。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション、日本語教育とは	事前学習	シラバスと教科書 pp. 12-19 を熟読しておく。
		事後学習	配布資料をよく読み、授業の復習をする。
第2回	日本語学習者とは	事前学習	教科書 pp. 20-29 を熟読しておく。
		事後学習	配布資料をよく読み、授業の復習をする。
第3回	日本語教師とは	事前学習	教科書 pp. 30-38 を熟読しておく。
		事後学習	配布資料をよく読み、授業の復習をする。
第4回	日本語能力の測定と試験	事前学習	教科書 pp. 39-47 を熟読しておく。
		事後学習	配布資料をよく読み、授業の復習をする。
第5回	コースをデザインしよう	事前学習	教科書 pp. 48-58 を熟読しておく。
		事後学習	配布資料をよく読み、授業の復習をする。
第6回	さまざまな教授法	事前学習	教科書 pp. 59-66 を熟読しておく。
		事後学習	配布資料をよく読み、授業の復習をする。
第7回	学習レベルと教材・教具	事前学習	教科書 pp. 67-77 を熟読しておく。
		事後学習	配布資料をよく読み、授業の復習をする。
第8回	学習者の目から日本語を見てみよう	事前学習	教科書 pp. 78-85 を熟読しておく。
		事後学習	配布資料をよく読み、授業の復習をする。
第9回	ティーチャートークとやさしい日本語	事前学習	教科書 pp. 86-95 を熟読しておく。
		事後学習	配布資料をよく読み、授業の復習をする。
第10回	教室でのやりとりと学習者へのフィードバック	事前学習	教科書 pp. 96-104 を熟読しておく。
		事後学習	配布資料をよく読み、授業の復習をする。
第11回	授業の流れを考えてみよう	事前学習	教科書 pp. 105-114 を熟読しておく。
		事後学習	配布資料をよく読み、授業の復習をする。
第12回	日本語授業の見学	事前学習	教科書 pp. 115-120 を熟読しておく。
		事後学習	配布資料をよく読み、授業の復習をする。
第13回	教案の作成	事前学習	教科書 pp. 121-128 を熟読しておく。
		事後学習	教案を完成させる。
第14回	教案の発表と検討	事前学習	作成した教案を発表できるように準備する。
		事後学習	検討で受けた点を教案に活かして修正する。
第15回	これからの日本語教育、授業のまとめ	事前学習	14回までの学習内容を復習しておく。
		事後学習	配布資料をよく読み、授業の復習をする。